

貴職におかれましては、教育優先のご精神のもと常に教育の重要性をお考えになり、関係諸官庁とご協力のもと、教育環境の整備に意をそがれまして、鉄筋校舎の新築、運動場の拡張、整備、美化、体育館プール等諸施設の充実に日夜ご努力いただきまして、私共衷心より敬意を表しますと共に、感謝お礼申しあげる次第です。

つきましては、一小、一中をはじめといたしまして、昭和三十七年より遂次防音設備による鉄筋校舎を新築していただきましたが、特に一小、二小、三小、四小、五小、一中、二中につきましては、それぞれ約十年の歳月を経まして、種々修理を要する個所が出てまいりました。こまかい個所につきましては、その都度教育委員会のおはからいによりまして、即時補修していただいておりますが、このたび一小、二小、三小、四小、五小、一中、二中の七校共通のお願いといたしまして、防音の一番の「かなめ」であります窓に關しまして、次の諸点につきまして、ご高配賜わりますようお願い申しあげる次第です。

- 一 窓枠の腐蝕甚しき個所の枠取り替え
- 二 窓枠の再塗装
- 三 窓枠の鍵の修理、取り替え
- 四 内窓（材質、ラワン材）の修理、取り替え

また、出来得ますれば、市立小、中学校全校にわたりまして、暖房と併設した冷房の効果があれば、授業の効果にも顕著なものがあると考えますので、冷房設備にも格段のご配慮をいただけますよう、お願いいたす次第です。

右の二件につきまして、それぞれ各校の実情に応じまして、然るべく改善かた是非是非よろしくお願いいたしたく、PTA会長連署の上陳情申し上げます。

昭和五十年六月四日

陳情者

福生市武蔵野台一―二六

福生市PTA連合会長

大須賀 俊 雄 ㊦

福生市福生八七一

福生市立福生第一小学校PTA会長

原 嶋 卓 也 ㊦

福生市熊川七五五

福生市立福生第二小学校PTA会長

森 田 泉 ㊦

福生市熊川一四三第五都営九一六

福生市立福生第三小学校PTA会長

溝 渕 幸太郎 印

福生市福生三、二二三

福生市立福生第四小学校PTA会長

笹 本 和 三 印

福生市熊川団地九五―四―二四〇

福生市立福生第五小学校PTA会長

赤 井 洋 子 印

福生市武蔵野台一―二二

福生市立福生第六小学校PTA会長

佐 藤 康 明 印

福生市志茂二八五

福生市立福生第一中学校PTA会長

小 松 堅 一 印

福生市福生七六七

福生市立福生第二中学校PTA会長

笹 本 俊 一 郎 印

福生市議会議長

貫 井 喜代次 殿

請願第二号

建設国民健康保険加入者への補助に関する請願書

紹介議員

松 山 清 印

原 敏 子 印

私達、建設産業に働らく者は、日雇健康保険が昭和四十五年六月に廃止されてから自らの生命と健康を守るために、国民健康保険組合を設立いたしました。そしてその健全な運営を行うために逆選択の防止、自動車事故、労災事故のまぎれ込みの排除、レセプト点検の強化などの自主規制の強化、大幅な保険料の引き上げなどにより、血のにじむような努力を続けて参りました。

しかし、最近における公害の激増、労働強化等による疾病の増加、金融引締めなどによる仕事の減少、インフレの激化による生活費の急上昇など、保険料負担等の悪条件はさらに深まっています。

加うるに昨年の二度にわたる医療費引き上げの影響はきわめて大きく、私たちの健康保険組合の運営は困難になつております。

先にものべましたように、私たちは日雇健康保険が廃止されてから、生命と健康を守るために、又、建設産業の特殊な事情を考慮し、十割給付の健康保険組合を設立いたしました。私達がこの十割給付の建設国保を維持するためには、被保険者一人当たり特別区の三倍以上の保険料を支払つております。

本人二、五〇〇円、扶養家族一人当たり八〇〇円の保険料負担は大きく、さらに劣悪な労働条件の為に病氣等が続出し、健保財政を圧迫しております。

標準家庭で三人の扶養家族がいると仮定いたしますと、月額保険料は四、九〇〇円となり、年額五八、八〇〇円の負担となつてきます。扶養家族がふえればふえるほど負担が重くなつてきますが、ケガと弁当は手前持といわれる様な労働条件の中で、まじ場の職人や親方が受け取る賃金ではこの保険料負担はたいへんなのでございます。

ちなみに昭和四十九年の保険料を特別区公営国保、三多摩公営国保、土建国保を比較すると別表のような表になりますが、私達は特別区の三倍、三多摩の二・五倍の保険料を支払つております。

十割給付と七割給付の違いのみで、二・五―三倍の保険料ということはあり得ないはずで。

私たちが安心して医者にかかれるためには十割給付の健康保険が必要です。

どうか、私達の生活環境、職場環境をご賢察の上、東京土建国保にも補助してくださるようお願いいたします。

一、一般会計から国民健康保険会計に繰り入れられている一人当たりの額を、建設国民健康保険加入者数に乗じた額を建設国民健康保険加入者にも補助して下さい。

(別表)

	公営国保一人当たり 保険料	建設国保一人当たり 保険料	建設国保／公営国保	差額
特別区	五、二四二円	一四、九一九円	二・八九倍	九、六七七円
福生	六、九七四円	一四、九一九円	二・一四倍	七、九四五円
青梅	六、二〇二円	一四、九一九円	二・四〇倍	八、七一一円
秋川	八、二五九円	一四、九一九円	一・八一倍	六、六六〇円
瑞穂	七、一七二円	一四、九一九円	二・〇八倍	七、七四七円
羽村	六、七〇五円	一四、九一九円	二・二三倍	八、二一四円
五日市	八、二一六円	一四、九一九円	一・八二倍	六、七〇三円
日の出	九、〇一四円	一四、九一九円	一・六六倍	五、九〇五円

昭和五十年六月五日

請願代表者

福生市牛浜九一

全建総連東京土建一般労働組合西多摩支部

支部長 西村 理三郎

外 百三十五名

福生市議会議長

貫井 喜代次 殿

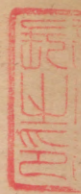


福議発第九十号

昭和五十年六月六日

福生市議会議長 貫 井 喜代次

殿



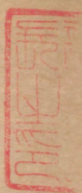
議案説明員の出席要求について

昭和五十年第二回福生市議会定例会に御出席くださるよう、地方自治法第二百一十一条の規定により要求いたします。

なお、議事日程及び付議議案写しを別紙のとおり送付いたします。

一日 時 六月十二日（木）午前十時

二場所 福生市議会議場





昭和50年6月9日

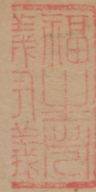
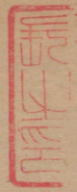
福生市議会議長

貫 井 喜代次 殿

福生市長 石 川 常太郎 印

福生市土地開発公社の経営状況について

このことについて、地方自治法第243条の3第2項の規定により、福生市土地開発公社の昭和49年度収支決算及び昭和50年度事業計画等を別紙のとおり提出する。



昭和49年度福生市土地開発公社決算報告書

福生市土地開発公社



昭和 4 9 年 度 福

収 入

款 項	予 算 現 額		
	当 初 予 算	補 正 予 算	
1 事 業 収 入	円 0	円 29,757,000	29,
1.土地売却収入	0	29,757,000	29,
2.受託事業収入	0	0	
3.事業雑収入	0	0	
2 借 入 金	1,199,360,000	△527,085,000	672,2
1借 入 金	1,199,360,000	△527,085,000	672,2
2.債 券	0	0	
3 事 業 外 収 入	767,000	1,220,000	1.9
1.利 息 収 入	267,000	1,220,000	1.4
2.雑 収 入	500,000	0	5
合 計	1,200,127,000	△496,108	704,0



昭和49年度 福生市土地開発公社決算報告書

収 入

款 項	予 算 現 額			調 定 額	収 入 済 額	予算現額と収入 済額との比較	備 考
	当 初 予 算	補 正 予 算	計				
1 事業収入	円 0	円 29,757,000	円 29,757,000	円 29,756,634	円 29,756,634	円 △366	
1.土地売却収入	0	29,757,000	29,757,000	29,756,634	29,756,634	△366	
2.受託事業収入	0	0	0	0	0	0	
3.事業雑収入	0	0	0	0	0	0	
2 借入金	1,199,360,000	△527,085,000	672,275,000	645,698,500	645,698,500	△26,576,500	
1借入金	1,199,360,000	△527,085,000	672,275,000	645,698,500	645,698,500	△26,576,500	
2.債 券	0	0	0	0	0	0	
3 事業外収入	767,000	1,220,000	1,987,000	1,888,765	1,888,765	△98,235	
1.利息収入	267,000	1,220,000	1,487,000	1,388,765	1,388,765	△98,235	
2.雑 収 入	500,000	0	500,000	500,000	500,000	0	
合 計	1,200,127,000	△496,108	704,019,000	677,343,899	677,343,899	△26,675,101	